

風と緑と太陽

尾張旭市立城山小学校

学校だより

平成23年9月6日
第7号
(通算第22号)

－ 行事を通して 自分の成長を！ －

城山小学校長 吉田 昌実

夏休みは有意義に過ごせましたか？

「普段できないことにチャレンジしましょう、計画を立てて過ごしましょう、お手伝いをしましょう」ということを1学期の終業式にお話ししましたが、実行できたでしょうか？きちんとやれていた人は、2学期のスタートも上手に切れたと思います。

また、夏休み最後の土、日曜日には、サッカー部・ミニバスケットボール部が市民大会に参加しました。大変暑い中での試合でしたが、サッカー部Bチームは3位と健闘しました。サッカー部Aチームとミニバスケットボール部は残念ながら、ともに1回戦で敗退してしまいました。負けたことによって、今までの練習で足りなかったものが何だったのか、よくわかったのではないのでしょうか。是非この反省を生かして、秋の球技大会では頑張ってもらいたいと思います。



さて、2学期がスタートしました。

2学期はとても忙しいですね。運動会、修学旅行、社会見学、芸術鑑賞等、行事が目白押しです。とりわけ運動会は準備や練習も念入りに行われます。残暑が厳しい中での練習は大変だと思いますが、ここで助け合いの心やいたわりの心を表せると素晴らしいなあと思います。「へたくそ！」「遅い！」などというトゲトゲ言葉ではなく、「一緒に頑張ろう」「もう少しだ、頑張れ！」という温かい言葉がけ（フワフワ言葉）ができると、苦しくても頑張ろうという気になります。お互いの信頼感が増すばかりではなく、やる気がぐっと増えてきて成功に近づいていくものです。疲れて心の余裕を無くしがちな時ですが、そんな時こそフワフワ言葉を意識して、優しく温かい声がけをしたいものですね。それができると自分の成長でもあるのです。

是非、行事を通して自分の成長を確かめていきましょう。

引き渡し訓練・親子草取り ありがとうございました



＜引き渡し訓練＞

9月1日は、「緊急地震速報が出てすぐに地震が起こる」という想定で、机の下にもぐったり、揺れがおさまったあと運動場に避難したりする訓練、そしてその後保護者への引き渡し訓練を行いました。

いつやってくるかわからない地震、特に今年は東日本大震災を教訓にして、日頃から備えておくことがとても大切です。

また2日には、夏の間伸びた草を保護者の方にも手伝っていただいて、親子草取りを行いました。

校内がみるみるきれいになっていき、全校児童の力を感ずることができました。

2日とも台風が心配される中での取り組みであったにもかかわらず、多くの保護者のみなさんにご協力いただき、本当にありがとうございました。



＜親子草取り＞

部活動

8月27日（土）28日（日）、サッカーとミニバスケットボールの市民大会が行われました。

サッカー部のBチームブロックでは、1回戦を3-0で快勝。準決勝は惜しくも敗れてしまいましたが、3位決定戦を2-0で勝ち、見事に3位に輝きました。Aチームは、1回戦で1-0の惜敗。次の大会での雪辱を期待します。

ミニバスケットボール部は、残念ながら、1回戦、敗者復活戦とも負けてしまいました。

サッカー部・ミニバスケットボール部の皆さん、暑い中での奮戦、お疲れ様でした。今回の反省を生かし、秋の大会では一層頑張ってもらいたいと思います。

また鼓笛部も、運動会そして市民祭等に向けて、一生懸命がんばっています。演奏を楽しみにしててください。

